

# 監査報告書

社会福祉法人やなぎ会（府中愛児園）

理事長大谷久知殿

監事 深美 義秋  
監事 飯塚 陽



令和3年5月24日

私たち監事は、理事長から提出された社会福祉法人やなぎ会（府中愛児園）の令和2年度（自令和2年4月1日至令和3年3月31日）の理事の業務執行状況及び財務報告書による財産状況について令和3年5月22日監査を行いました。

監査方法は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の方法によらず本部並びに施設における事業報告書並びに会計帳簿の調査を行い、財務諸表（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表）並びに附属明細書等の監査を実施しました。監査の結果、以下のとおり報告いたします。

## （1）監査結果（財務状況）

- ① 法人の事業の執行は、法令及び定款に従い、総会及び理事会の決議に基づき誠実に  
行なわれており、適法に処理されていることを確認しました。
- ② 会計帳簿は記載すべき事項を正しく記載し、且つ財務諸表及びその計算基礎資料の  
記載と合致しており、社会福祉法人に関連する法令及び定款に従い、事業活動計算書  
並びに財産状況が適法かつ正確に処理されていることを認めます。

## （2）法人運営状況（業務執行状況）

- ① 第1次「子ども・子育て支援計画」の最終年度にあたる令和元年度も、昨年度と同様  
に保育の質の向上、保育施設の環境整備に努め、さらには待機児童の解消としてソフト、  
ハードの両面で取り組みが行われている。また、多様な保育ニーズにも積極的に  
取り組まれ安心して子育てができる社会へ一助となっている。
- ② 保護者のニーズでもある病児・病後児保育、災害等の緊急体制も定着し、地域の  
「子育て環境」の充実により地域からもより期待され好感を持たれています。
- ③ 本年度は、次期繰越活動増減差額はコロナ禍で行事や活動の自粛で増えました。コ  
ロナ禍でもできる範囲の活動を行ったので事業運営は予算どおり執行し、財務数値は  
健全であります。
- ④ 取扱責任者及び個人情報資料の保管体制について確認しました。個人情報の漏洩防  
止に細心の注意をしたいと考えています。
- ⑤ 理事の業務執行に関する不正行為、法令等に違反する事実は認められません。
- ⑥ 社会福祉法の改正により、社会福祉充実残額を算定しなければならないこととなっ  
ています。当法人は、本年度の決算において、社会福祉充実残額は発生しなかった  
ことを確認しました。

以上